



EXCITING DUATHLON GRAND PRIX CalfMan Japan



九州 Stage 国営海の中道海浜公園スプリント大会

大会最終要項

- 開催期日 2009年12月6日(日)
 ※選手受付時間は、9:30~10:10です。
 受付には、後述の誓約書をお持ちの上、時間に余裕を持ってお越しください。
- 開催場所 国営「海の中道海浜公園」内特設コース
 〒811-0321 福岡市東区大字西戸崎 18-25

周辺地図



競技内容	競技種目	①エリート男子 ②エリート女子 ③エイジクラス男子 ④エイジクラス女子 ⑤ジュニア ⑥キッズ
	競技距離	

【エリート・エイジ・ジュニアクラス】

総合	12 km
第1ラン	2 km
バイク	8 km
第2ラン	2 km

【キッズクラス】

総合	6.8 km
第1ラン	1 km
バイク	4.8 km
第2ラン	1 km

表彰	エリートクラス男女	総合各1位～6位
	エイジクラス男子	29歳以下 30歳代 40歳代 50歳代 60歳以上 各1位～3位
	エイジクラス女子	39歳以下 40歳以上 各1位～3位 (※2010年12月31日の年齢を基準とする)
	ジュニア	男女別1位～3位
	キッズ	学年別1位～3位
	特別賞	順位決定戦1位
	クラブ対抗戦	1位～3位 (所属クラブごとの合計ポイント制)

クラブ対抗戦獲得ポイント一覧表】

【指定ポイント一覧表】

カテゴリー別総合順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
獲得ポイント	20	15	10	9	8	7	6	5	4	3

※ 獲得ポイントは以下の順位に設定する。(最下位でも1ポイントを獲得できます) エリート男女総合順位, 10代男女別順位, 20代男女別順位, 30代男女別順位, 40代男女別順位, 50代男女別順位, 60代男女別順位, ジュニア総合順位, キッズ総合順位

参加賞	カーフマンオリジナル参加賞 (トレイルウエストバック) ※①～④の種目参加者対象。カリフォルニアレーズン、グリコ CCD、カップ麺
------------	---

大会スケジュール

午前 9:30~	光と風の広場駐車場オープン
午前 9:30~10:10	入園・選手受付（光と風の広場入り口前） <u>同封の入園整理券でご入場ください</u> 同伴者は入園券をお買い求め下さい。 大人400円 小中学生80円
午前10:15~	開会式・競技説明会
午前10:30頃~	予選第1組レース開始（ドラフティング禁止）
午前11:00頃~	予選第2組レース開始（ドラフティング禁止）
午後11:30頃~	キッズクラス競技開始（1km-4.8km-1km）
午後12:00頃~	準決勝第1組レース開始（ドラフティング許可）
午後12:30頃~	準決勝第2組レース開始（ドラフティング許可）
午後13:10頃~	キッズ表彰式
午後13:40頃~	順位決定戦レース開始（ドラフティング禁止）
午後14:10頃~	決勝（ドラフティング許可）
午後14:40~	（予定） 表彰式／閉会式

- * 開会式・競技説明には必ず出席してください。
- * 当日の進行状況によりタイムテーブルが変更になる場合があります。スタート時刻のご案内は随時放送致しますのでご確認ください。
- * バイクは競技開始10分前までに、必ずトランジションエリア内のバイクラックに準備してください。（当日の諸注意は、後述の「大会当日の進行と諸注意」をよくお読みください。

競技内容

- エリート・エイジ・ジュニアクラスを2組に分け予選を行います。
※予選各組にはキッズクラス以外の全カテゴリーの選手が混在することになります。
- 準決勝進出を果たせなかった選手は順位決定戦へお進みください。
- 決勝進出を果たせなかった選手は順位決定戦へお進みください。
- 決勝に進出できるのは30名（準決勝各組上位15名）の予定です。
順位決勝・決勝でバイク周回遅れになった場合は競技の続行ができません。

大会当日の進行と諸注意

1.会場までの交通機関

- ①JR 香椎線・海ノ中道駅下車。(電車をご利用の方も光と風の広場口が入門ゲートになります)
- ②光と風の広場駐車場(有料)をご利用ください。
(公園駐車場の利用は、9時30分からとなりますのでご注意ください。)

2.選手受付・入園 (ゲートはお間違えないよう、時間に余裕を持ってお越しください。)

- ① 選手入園は、9時30分からとなります。



- ② 同封の入園整理券でご入園ください。同伴の方は公園の券売機で入園券をお求め下さい。
- ③ 受付の際に、誓約書の未提出の方はご提出ください。又代表の方がまとめて受付される場合、必ず全員分の書類をご提出ください。提出のない場合は大会に出場できません
- ④ 受付完了後、以下の物品をお渡しします。

【受付にて渡されるもの】

レースナンバー（ゼッケン）2枚、安全ピン、大会パンフレット
ナンバーシール（バイク用、ヘルメット用 各1枚）、参加賞引換券 ※左記2点は1枚のシートに印刷
トラバック及び参加賞

受け取り後、必ずレースナンバーが選手ご自身のものであるか、確認してください。
なお、レースナンバーは、本最終要項の封筒ラベル右下に記載されているほか、インターネットでもご確認頂けます (<http://www.calfman.jp>)。

3.誓約書について

- ① 同封の誓約書を署名捺印の上、受付へご提出ください。
- ② 未成年者は、保護者の署名・捺印がないと、出場できません。

4.会場内（国営公園内）での注意事項

- ① 競技のメイン会場（スタート・フィニッシュ地点）は、【光と風の広場】です。
受付・入園ゲートの【光と風の広場口】から徒歩で5分程度ですが、競技時間に遅れないようお願いします。
- ② 公園規則により、自転車はレース時以外乗車することはできません。園内では必ず押して歩いてください（失格の対象となります）。自転車でのコース視察もできません。
- ③ 競技中も、公園は一般開園中です。来園者、観客、特にお子様には十分注意し、危険のないよう十分な配慮をお願いします。
- ④ エイドステーションでの紙コップ等は、所定の場所、もしくはエイド付近に捨てるよう心掛けてください。
- ⑤ コースは美しい国営公園内です。競技中に飲食した補給食等のごみ、会場内で生じたごみは、指定の場所に捨てるか、できれば各自が持ち帰るようご協力をお願いします。
- ⑥ 競技中、緊急車両が通行する場合があります。その場合には速やかに道を譲ってください。
- ⑦ 貴重品、所持品のお預かりは出来ません。各自の責任において管理願います。
単身でのご参加の方は、競技中の荷物は、本部内の共同荷物置き場に置いてください。
荷物には用意された白いガムテープを貼り、ナンバーを記入してください。

5.車検

車検等はいりませんが、各自の責任において点検整備を行うほか、バイクショップ等での整備をお勧めします。

6.レースナンバー（ゼッケン）の取り付け

レースナンバー（ゼッケン）は、必ず上半身のウェア前面、及び背面にナンバーが確認できる
よう取り付けてください。ナンバーシールはヘルメットの前面と、バイク右側側面に貼って
ください。

7.アンクルバンド

- ① スタート10分前になりましたら、スタート地点に集合してください。計測用のアンクルバンドをお渡しいたします。アンクルバンドを必ず足首に装着してください。（銀色面が表です）
アンクルバンドには、発信器が内蔵されており、固有のナンバーが登録されています。
- ② 他の選手と絶対に交換しないでください。
- ③ アンクルバンドは競技中ははずさないでください。
- ④ 装着後は、競技開始までスタートエリア内でそのまま待機をお願いいたします。
- ⑤ アンクルバンドは競技終了後、回収します。アンクルバンドの紛失、故意による破損、持ち帰りは、¥5,000を請求させていただきます。

8.棄権の申告

棄権する方は、レースナンバーを外してからコースを離れ、大会本部に戻ってください。
大会本部にてアンクルバンドを返却した時点で、棄権とします。

9.荒天の場合

荒天の場合は、中止、または距離、内容の変更を実行委員会で決定します。中止、変更があった場合でも、参加費の返還は行いません。また、会場までの交通費の補償なども行いません。

10.総合成績表の発行

郵送にてお申込みした方、及び、郵送希望をされている方には、後日総合成績表を郵送いたします。インターネットでお申込みいただいた方は、下記のホームページで結果を閲覧・ダウンロードしてご覧ください。

カーフマン・ジャパン公式ホームページ <http://www.calfman.jp>

11.大会保険について

大会保険に基づき、大会中の事故を補償します。ただし、故意、犯罪行為、麻薬などの使用、精神障害、他覚症状のない“むちうち症”または腰痛、大会直前12ヶ月以内の既往症と因果関係のある疾病による身体障害、地震、噴火、津波、戦争の他の争乱などは、対象外となります。

- ・ 死亡 1,000 万円 ・ 入院日額 5,000 円 ・ 通院日額 2,500 円
- ・ 賠償責任 1 億円 免責 1 万円

12.お湯のサービス

カップ麺が参加賞として配布されます。すぐに食べられますようお湯のサービスを致しております。参加賞以外の持ち込みのスープ、コーヒーなどにもどうぞお使いください。

13.お問い合わせ・ご連絡先

〒206-0802 東京都稲城市東長沼 2120-6 グラン・ヴェルジェ 104
TEL 042-379-5201（受付時間 月～金 10:00～17:00）
E-mail calfman@mspo.jp

- ※ 受付時間外における緊急のご連絡、および大会前日・当日のご連絡は
- ※ TEL 090-8742-2983 までお願い致します。

大会コースマップ

第1ラン コース (a)

キッズ : 1.0km × 1周 = 1.0km



第1ラン コース(b)

予選・準決勝・決勝 : 2.0km × 1周 = 2.0km
順位決定戦 : 2.0km × 1周 = 2.0km



バイク コース

予選・準決勝・決勝 : 1.6km × 5周 = 8km
 順位決定戦 : 1.6km × 5周 = 8km
 キッズ : 1.6km × 3周 = 4.8km

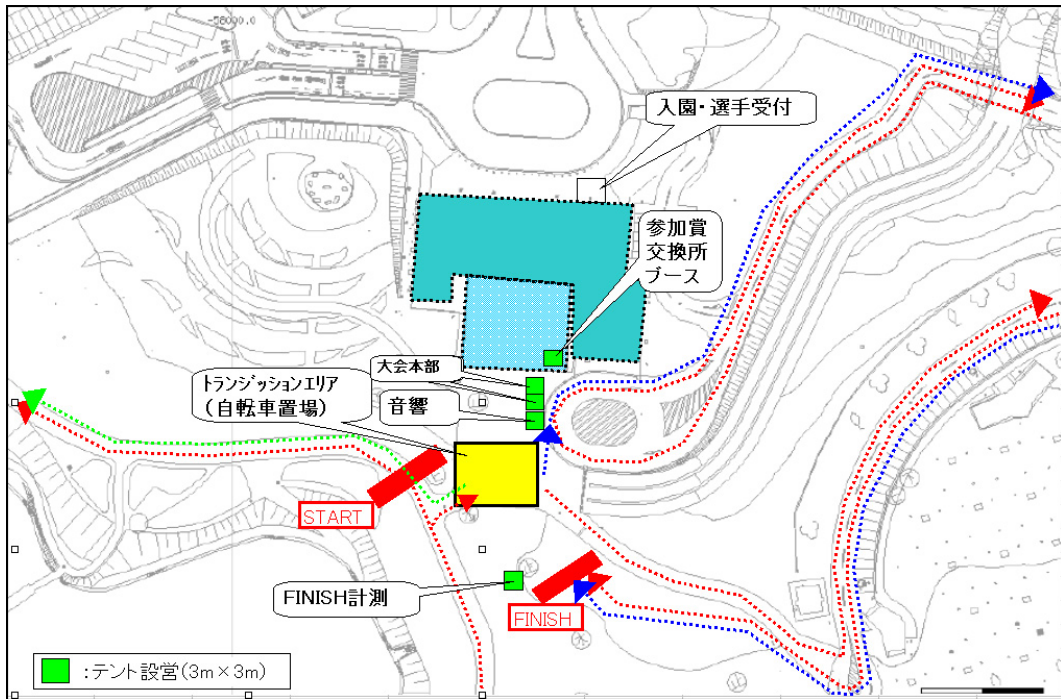


第2ラン コース

予選・準決勝・決勝 : 1.0km × 2周 = 2.0km
 順位決定戦 : 1.0km × 2周 = 2.0km
 キッズ : 1.0km × 1周 = 1.0km

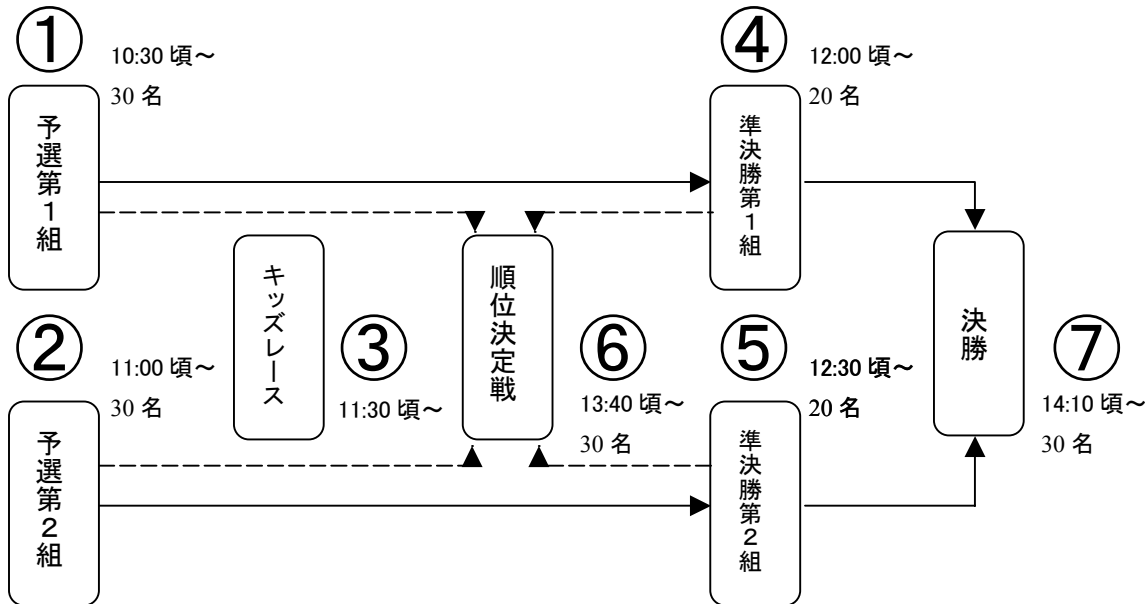


大会会場図



進行予定表

※スタート順は変更しませんが、スタート時刻はコースが空き次第となります。場内アナウンスに従ってください。



デュアスロンの競技規則について

□競技者の心得

- 1 大会は予測できないことの連続である。風、暑さ寒さ、観客や車の飛び出し、見えないくぼみ。危険を察知し、適切な判断で競技する。
- 2 日頃の練習と健康管理。早めの水分補給。マイペース。リタイアの勇気を持つ。
- 3 ドラフトゾーンやトランジション・スペースなど「競技スペース」を守る。

□競技について

- 1 競技は車の運転と同じ＝競技者は運転手。審判員は警察官。車間距離とキープレフト。追越し車線。悪路や渋滞での減速。徐行と加速、ゆずりあいの精神で安全運転。

□ウェアと用具

- 1 バイクでは、規定のヘルメットと用具。ランではシューズを着用。
- 2 レースナンバーは、四隅を留める。全面が見えるよう気を配る。折り曲げ、変造は禁止。ナンバーベルト使用では、レースナンバーが極端に下にならないよう配慮。
- 3 サングラスは、透明度の高いものがよい。総合フィニッシュでは、サングラスをはずす。
- 4 音響・通信機器の使用は禁止。

□スムーズな競技とリタイア

- 1 危険・妨害行為は禁止。相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守る。
- 2 リタイアは、スタッフに伝え、大会本部にも連絡する。

□トランジションエリア

- 1 競技コースの一部。エリア内は乗車禁止。ペダル片足走行も禁止。
- 2 ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締める。フィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外す。
- 3 前輪の先端が、「乗車ラインを越えてから乗る」「降車ラインを越える前に降りる」。

□バイク（自転車）

- 1 バイクは体に合ったもの。
- 2 ヘルメットを深くかぶり、ストラップをあごにかかるように締める。
- 3 規制されたコースでも、交通規則を守る。表示板、コーン、大会フタッフ、競技役員の指示に従い競技する。
- 4 《前方注意・車間距離の確保》は、重要な義務。転倒や急ブレーキ、相手の動きに注意。エアロバーでは、視界が狭まりブレーキが遅れる。
- 5 キープレフト：左側走行（左端から 1m、コース幅の左側 1/3 以内基準）で競技する。コース右側は追い抜きスペース。

- 6 追い越しは、後ろを確認し、前走者の右側から。センター寄りの走者には注意を与える。不安があれば「一声掛けて追い越す」と効果的。
- 7 ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止。

<ドラフティングルール>

- 1 ドラフティングは、他の競技者又は車両のドラフトゾーンの中に入って走行する事。ドラフティング禁止レースでは、他の競技者の優先進路を妨害する行為（他の競技者の右側を同一速度で走行を続ける事等）を「ブロッキング」として禁止している。
- 2 ドラフトゾーンは、バイク前輪の最前部を起点に、後方 7m、横幅 3m（左右それぞれ 1.5m）の範囲。車両ドラフトゾーンは、車両の最前部の中心を基点として後方 35m、幅 5m（左右それぞれ 2.5m）の範囲。
- 3 自転車幅は 2m 以内。エリート、一般とも 2 台半から 3 台分の車間距離をあける。
- 4 ドラフトゾーンへ入れるのは、15 秒以内に追越せるとき。危険回避のためやむをえないときやトランジション出入り口付近。

<バイク追越しの決まり>

- 1 追い越しを行うときは、周囲の競技者に一声かけて追い越しを行うことを推奨する。
- 2 追い越し中は、《追い抜く意志を持って、前進している》ように見えなければいけない。ピタリと接近し、静止しているように見えると、規定タイム内でも警告を受ける。
- 3 前輪先端が、先行する前輪の先端よりも前に出たときに「追い越した」と見なす。
- 4 追い越した競技者は、追い越すときの速度を持続させ、追い越された競技者の前輪の最前部から 7m 以上引き離してから、緩やかにキープレフト走行に入るものとし、キープレフト走行に入る前に速度を緩めてはならない。
- 5 追い越された競技者は追い越された瞬間から加速を止め、15 秒以内に追い越した競技者の前輪の最前部から後方 7m 以上離れてドラフトゾーンから脱しなければならない。

□ラン（ランニング）

- 1 第 1 ラン、第 2 ランともにキープレフト（左側）で走る。マイペースで、一休みもできる。
- 2 追越しは前走者の右側から。

□エイドステーション

- 1 エイドステーションには、水、スポーツドリンク（CCD）、バナナを用意してあります。
- 2 エイドステーションはフィニッシュ後 1 箇所のみで、競技中に補給することはできません。

準決勝・決勝追加事項

エリート、エイジ、ジュニアクラスの方は、準決勝・決勝に進まれると「ドラフティング許可」レースとなるため、DHハンドルの規制がございます。各自、規定に沿ったハンドルの装着を願います。なお、規定に反した自転車での参加は本来認められませんが、今回特別に取り外し義務を免除します。但し安全確保の為 DH ポジションをとる事を禁止致しますのでご注意ください。エアロバーは装着しなければならないものではありません。

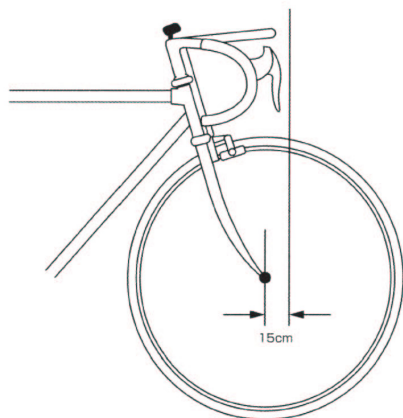
第8章 バイク（自転車）

（エアロバー）

第100条 ドラフティングレースにおけるエアロバーは、次の各号に掲げる条件を満たさなければならない。

- (1) エアロバーの先端は、前輪ハブ軸より15cm以上、前方に出はならない。

（図A）

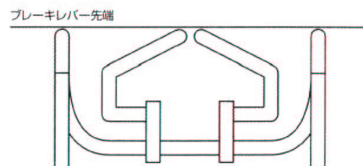


- (2) エアロバーの先端は、左右のブレーキレバーの最前部を結ぶ直線より前に出はならない。

-49-

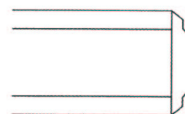
第8章 バイク（自転車）

（図B）



- (3) エアロバーの先端部分が前方に向いている場合は、先端を連結しなければならない。

（図C）



- (4) エアロバーの先端部分にシフトレバーなど突起した部品を装着してはならない。

-50-